

深川市地域公共交通活性化協議会 平成29年度 事業報告書

1. 会議の開催

地域公共交通網形成計画に基づき、市内公共交通の利便性の向上や持続可能な公共交通網の形成に向けた協議を行いました。

【第1回会議】 平成29年11月14日

- ・会長及び副会長の選任について
- ・監査委員の指名について
- ・平成29年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ・路線バス「循環線」実証実験（案）について
- ・その他

【第2回会議】 平成30年 2月21日

- ・公共交通ガイドの作成について

2. 路線バス「循環線」実証実験

(1) 実証実験実施に向けた協議

商業・サービス業の振興と中心市街地の活性化に向けた人の動きをつくるバス路線の運行ルートや便数の見直しを行い、買い物や通院などの市内公共交通の利便性の向上を図るため、平成30年度からの事業実施に向けた交通事業者及び関係団体との協議を行いました。

協議の結果、平成30年度において、下記のとおり実施することとしました。

事業期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日（1年間）
事業内容	・1年間の実証実験を実施し、その後の本格運行を目指す。 ・これまでのあけぼの町と市立病院の間を結ぶ「市内線」を再編し、市立病院を始点、JR深川駅を終点として、深川市街地を循環する路線を運行する。 ・1日あたりの運行便数は、全10便（2系統×5便）とする。 ・1回の利用運賃は、一律190円とする。
運行业者	空知中央バス株式会社

(2) 実証実験の市民周知

実証実験の実施に際し、各町内会への説明を行うとともに、新聞折り込みチラシや市内公共施設等へポスターを掲示するなど、市民周知を行いました。

① 町内会における「循環線」実証実験説明会の開催状況

月日	町内会名
平成29年11月28日	一已地区町内会連合会役員会
平成29年12月4日	深川地区町内会連合会
平成29年12月6日	一已地区町内会連合会
平成29年12月15日	あけぼの町内会
平成30年1月21日	緑町東町内会
平成30年2月21日	町内会長代表者会議
平成30年3月14日	太子町町内会

② 市民周知チラシ及びポスターの作成・配布状況

<p>チラシ</p>	<p>作成部数：12,360部（うち新聞折り込み：7,360部） 配布先：市内公共・商業施設、バス待合所ほか 新聞折り込み日：平成30年3月19日（月）※市内全域 内容：運行期間、運行経路図、運行ダイヤ、利用運賃ほか</p>
<p>ポスター</p>	<p>【B3判ポスター】 作成部数：40部 掲示先：空知中央バス 車内広告スペース 内容：運行期間、運行経路図、運行ダイヤ、利用運賃ほか</p> <p>【A2判ポスター】 作成部数：100部 掲示先：市内公共・商業施設、バス待合所ほか 内容：運行期間、運行経路図、運行ダイヤ、利用運賃ほか</p>

3. 公共交通空白地域における移動手段の確保に関する協議・検討

路線バスや鉄道がない公共交通空白地域の日常生活の移動手段を確保するため、デマンド型乗合タクシー等の導入などについて検討を進めるため、先進地視察を実施しました。

【先進地視察】 平成30年2月16日

- ・東川町 乗合タクシー
- ・名寄町 デマンドバス下多寄線
 デマンドバス実証運行（平成29年12月1日から平成30年1月31日）

4. 深川市版公共交通ガイドの作成等

公共交通の利用を促進し活性化させるため、路線バス、JR、タクシーの情報を一元的に整理した深川市版公共交通ガイドの作成に取り組みました。

<p>公共交通ガイド</p>	<p>作成部数：15,000部 配布方法：平成30年度「広報ふかがわ」4月号へ折り込み 内容 ・一般路線バス（路線名、主な経路、運賃、バス停付近の施設） ・路線バスの乗り方 ・都市間バス（路線名、主な経路、運賃、市内停留所） ・JR北海道（特急列車、普通列車、主な区間の運賃） ・タクシー（市内初乗り運賃、各社営業時間） ・路線図マップ（深川市街地、多度志、音江、納内、更進） ・高齢者バス利用料金助成制度 ・問い合わせ先一覧（バス、JR、タクシー）</p>
----------------	---